

平成28年度
事務事業評価（最終評価）報告書

八代市
平成29年2月

目次

1	最終評価とは	1
2	評価の流れ	2
3	パブリックコメント手続による外部評価の結果と最終評価(対応方針)	
	(1) 意見が提出された事務事業	2
	(2) 意見が提出されなかった事務事業	3～4
4	パブリックコメント手続による意見及び対応方針(事業別)	
	・避難行動要支援者関係事業	5
	・八代・天草架橋建設促進事業	6
	・市民活動支援事業	7
	・泉廃棄物処理対策事業	8
	・障害者給付支給決定事業	9
	・老人クラブ助成事業	10
	・老人福祉施設入所措置事業	11
	・緊急時医療情報カード事業	12
	・公立保育所運営事業	13
	・認可外保育施設健康管理支援等助成金事業	14
	・夏休み学童事業	15
	・クルーズ客船誘致事業	16
	・文化行事事業	17
	・豊かな心を育むための講演会事業(中学校)	18
	・廃校施設管理事業	19
	・県知事選挙事業	20

1 最終評価とは

内部評価を実施した事務事業の中から過年度に外部評価（市民事業仕分け）が実施されたもの等を除外した96事務事業について、外部評価を実施しました。手法としては、昨年度から、それまでの「八代市行財政評価外部評価委員会」による評価の方法に代えて、パブリックコメント手続による市民からの意見公募の方法を取り入れています。今年度は平成28年9月14日から平成28年11月11日の間、実施しました。

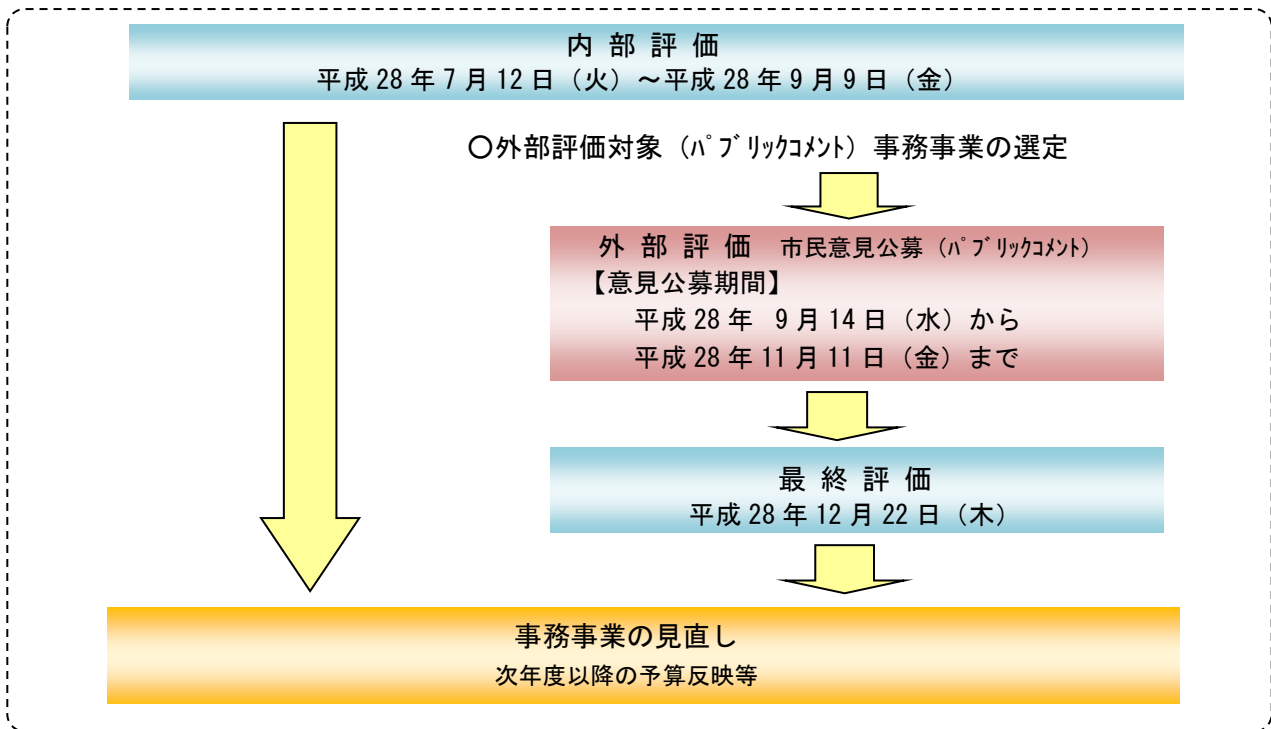
この外部評価（パブリックコメント）の意見等を受けて、まず、事務事業を所管する課かいが対応方針を整理しました。その後、八代市行財政改革推進本部（本部長は市長）において、外部評価（パブリックコメント）の意見等及び課かいが整理した対応方針の内容を踏まえて、それぞれの事務事業を今後、どのように展開していくのかという基本的な考え方を審議する「最終評価」を行い最終的な評価及び対応方針を決定しました。

（評価の区分）

ア 不要（廃止）	
イ 民間実施	
市による実施	ウ 民間委託の拡大・市民等との協働等
	エ 要改善
	オ 現行どおり
	カ 規模拡充

なお、「対応方針」の中には、市民生活への影響なども考慮し、複数年かけてその見直しに取り組む場合もあります。そのため、すべての事務事業が直ちに、対応方針のように見直しがされるものではありませんので、あらかじめご理解ください。

2 【評価の流れ】



3 パブリックコメント手続による外部評価の結果と最終評価（対応方針）

（１）意見が提出された事務事業 ※意見数・・・25件

※外部評価結果の二段書きは同数を示します。

No.	事務事業名	担当課	内部評価	外部評価結果 (パブリックコメント)	最終評価結果 (行財政改革推進本部)
1	避難行動要支援者関係事業	危機管理課	市（現行どおり）	市（民間委託拡大・市民協働等） 市（要改善）	市（現行どおり）
2	八代・天草架橋建設促進事業	企画政策課	市（現行どおり）	市（要改善）	市（現行どおり）
3	市民活動支援事業	市民活動政策課	市（民間委託拡大・市民協働等）	民間実施	市（民間委託拡大・市民協働等）
4	廃棄物処理対策事業	廃棄物対策課	市（現行どおり）	市（現行どおり）	市（現行どおり）
5	障害者給付支給決定事業	障がい者支援課	市（現行どおり）	市（現行どおり）	市（現行どおり）
6	老人クラブ助成事業	長寿支援課	市（要改善）	市（規模拡充）	市（要改善）
7	老人福祉施設入所措置事業	長寿支援課	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（民間委託拡大・市民協働等）
8	緊急時医療情報カード事業	長寿支援課	市（現行どおり）	市（規模拡充）	市（現行どおり）
9	公立保育所運営事業	こども未来課	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（民間委託拡大・市民協働等）
10	認可外保育施設健康管理支援等助成金事業	こども未来課	市（要改善）	市（要改善）	市（要改善）
11	夏休み学童事業	こども未来課	市（要改善）	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（要改善）
12	クルーズ客船誘致事業	国際港湾振興課	市（要改善）	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（要改善）
13	文化行事事業	文化振興課	市（民間委託拡大・市民協働等）	市（現行どおり）	市（民間委託拡大・市民協働等）
14	豊かな心を育むための講演会事業（中学校）	学校教育課	市（現行どおり）	市（要改善）	市（現行どおり）
15	廃校施設管理事業	教育施設課	市（要改善）	不要 民間実施	市（要改善）
16	県知事選挙事業	選挙管理委員会事務局	市（要改善）	市（現行どおり）	市（要改善）

(2) 意見が提出されなかった事務事業

No.	事務事業名	担当課	内部評価	最終評価 (行財政改革推進本部)
1	学校基本調査事業	文書統計課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
2	工業統計調査事業	文書統計課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
3	市民所得推計事業	文書統計課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
4	消防団活動事業	危機管理課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
5	定住自立圏構想推進事業	企画政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
6	文書管理事務事業(坂本支所)	坂本支所地域振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
7	市庁舎管理運営事業(坂本支所)	坂本支所地域振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
8	文書管理事務事業(千丁支所)	千丁支所地域振興課	市(現行どおり))	市(現行どおり))
9	文書管理事務事業(鏡支所)	鏡支所地域振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
10	市庁舎管理運営事業(鏡支所)	鏡支所地域振興課	市(要改善)	市(要改善)
11	市有財産管理事業(鏡支所)	鏡支所地域振興課	市(要改善)	市(要改善)
12	市民相談事業	市民活動政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
13	協働の推進に関する条例研究事業	市民活動政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
14	コンビニ交付事業	市民課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
15	総合窓口事業	市民課	市(要改善)	市(要改善)
16	人権同和政策事業	人権政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
17	斎場施設整備事業	環境課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
18	狂犬病予防対策事業	環境課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
19	し尿及び汚泥処理施設等整備事業	環境課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
20	福祉総合システム運用事業	障がい者支援課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
21	地域生活支援事業	障がい者支援課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
22	母子生活支援施設入所措置事業	こども未来課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
23	国民健康保険運営協議会事業	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
24	高額介護合算療養事業(一般)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
25	高額介護合算療養事業(退職)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
26	療養給付事業(一般)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
27	療養給付事業(退職)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
28	療養事業(一般)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
29	療養事業(退職)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
30	高額療養事業(一般)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
31	高額療養事業(退職)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
32	移送事業(一般)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
33	移送事業(退職)	国保ねんきん課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
34	食生活改善推進事業	健康推進課	市(要改善)	市(要改善)
35	水道施設補助金事業	健康推進課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
36	文化団体助成事業	文化振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
37	ユネスコ無形文化遺産登録事業	文化振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
38	千丁グラウンド管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
39	鏡総合グラウンド管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
40	東陽運動公園管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)

No.	事務事業名	担当課	内部評価	最終評価 (行財政改革推進本部)
41	東陽スポーツセンター管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
42	河俣山村広場管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
43	泉運動広場管理運営事業	スポーツ振興課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
44	八代市民プール施設整備事業	スポーツ振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
45	鏡総合グラウンド施設整備事業	スポーツ振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
46	体育施設あり方検討会事業	スポーツ振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
47	農地利用集積促進事業	農林水産政策課	市(要改善)	市(要改善)
48	人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
49	農事研修センター施設整備事業	農林水産政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
50	久連子財産区一般管理事業	農林水産政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
51	久連子財産区財産造成事業	農林水産政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
52	い業振興対策事業	農業振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
53	いぐさ・畳表生産体制強化緊急対策事業	農業振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
54	農業生産総合対策事業	農業振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
55	八代農業みらい創生事業	農業振興課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
56	農業施設維持管理事業	農地整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
57	国営造成施設管理体制整備促進事業	農地整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
58	坂本九州新幹線漏水等被害対策施設管理事業	農地整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
59	農地耕作条件改善事業	農地整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
60	八千把地区土地区画整理保留地販売促進事業	都市整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
61	八の字線道路整備事業	都市整備課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
62	土地開発公社貸付事業	用地課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
63	教育委員会事務局事務事業	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
64	教育振興事業(小学校)	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
65	図書購入事業(小学校)	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
66	小学校管理運営事業	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
67	小学校運営事業<再配当>	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
68	教育振興事業(中学校)	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
69	図書購入事業(中学校)	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
70	中学校管理運営事業	教育政策課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
71	廃校施設管理運営事業	教育政策課	市(民間委託拡大・市民協働等)	市(民間委託拡大・市民協働等)
72	市学校保健会補助金事業	学校教育課	市(要改善)	市(要改善)
73	学校体育振興事業(小学校)	学校教育課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
74	学校体育振興事業(中学校)	学校教育課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
75	教育振興事業(小学校)	学校教育課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
76	青少年センター運営事業	生涯学習課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
77	八竜山自然公園管理事業	生涯学習課	市(現行どおり)	市(現行どおり)
78	社会教育センター運営事業	生涯学習課	市(要改善)	市(要改善)
79	社会教育センター等整理事業	生涯学習課	市(規模拡充)	市(規模拡充)
80	科学発明展事業	教育サポートセンター	市(現行どおり)	市(現行どおり)

3 パブリックコメント手続による意見・外部評価結果 及び最終評価結果（事業別）

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）					
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見	
		人数	区分	延数	区分		
032119	避難行動要支援者関係事業 総務部 危機管理課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい		
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである		
					他の事務事業等と重複している		
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している		
					民間で実施する方がより効率的・効果的である		
		1	市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）	1	民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	●今、自然災害がいつ、何処で発生してもおかしくない状況の中、被害を最小限にする為、各家庭においても日頃から防災に関心を持つ事が大事と思う。市発行の防災マップはあまりにも詳細すぎて老年者等にはわかりにくいのではないかなと思う。（今回発行は市民向けではないと思います）市民用として見やすく、わかりやすく、すぐ行動に起こせるマップを極力お金をかけずに全世帯に配布されることを希望します。	
					民間委託の方が費用を抑制できる		
		1	市による実施 （要改善）	1	事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	●毎年予算の見直しをすべきである。非常に高額な予算のため、実際にそれらが生かされているのがわからないから。	
					事業実施期限の設定が必要である		
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり		
	市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充				



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(現行どおり)	本事業は、避難するために介助や支援を必要とする要支援者に限定した名簿の作成を行い、消防や警察等の団体との情報を共有して、救助や避難所への搬送を支援するものであり、個人情報の関係もある事から、市が中心となり実施していく必要があります。 また、平成27年度の予算については、新たにシステムを構築するための予算であり、平成28年度以降は保守料389千円となり、保守料としては高すぎる金額ではないと判断しますので、現行どおり市による実施を行う方針です。 なお、防災マップの作成につきましては、各方面からの意見を参考に、分かりやすく利用しやすいマップの作成を検討していきます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
033110	八代・天草架橋建設 促進事業 企画振興部 企画政策課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
		1	市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	●販促拡大し、観光も充実する。（橋が出来る事により観光客アップ）
				1	事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 (現行どおり)		現行どおり	
			市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(現行どおり)	今後も関係機関と連携・協力し、経済活動や災害対応に資する架橋建設の実現に向けスピード感を持って活動を実施していきます。更に、県や県議会への要望活動に加え、平成27年度から開始した国や国会議員等への要望活動を継続して行っていくことで、更なる建設促進に向けた取組になると考えます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
062307	市民活動支援事業 市民環境部 市民活動政策課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
		1	民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	●この事業に該当するかわかりませんが、町づくり協議会で運営している事業等、市民が協力し合い市民の手でという取り組み大変ですが、今後は、何の事業でも一着わかつている者、関わっている者が知恵を出し合い、労力を出しあい取り組まなくてはいけないと思っています。その為にも情報交換や、知恵をお願いします。
				1	民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 (現行どおり)		現行どおり	
			市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(民間委託の拡大・市民等との協働等)	本事業は、市民活動を促進することで地域活性化につなげるため、市民活動に関する情報紙の発行やセミナーの開催、協働事業に対する補助事業等を行うことで、市民活動団体を支援し育成していくことを目的とするものです。 評価区分の民間実施とご意見につきましては、公益的な活動を促進するためには、市が情報発信を行う等の支援を継続して行う必要があると考えます。また、設立されて間もない団体等が事業を行っていく場合や団体が地域課題解決のための新規事業を行う場合等も、市の支援が必要となる場合もありますので、今後も、市民等との協働で事業を実施する必要があると考えます。 なお、ご意見でもありますとおり、実際に活動されている皆様の声を事業に反映させることは、より高い事業効果を得るために重要であることから、今後も、関係団体等へ情報提供を積極的に行いながら意見を伺うなど、市民ニーズの把握と事業への反映に努めていきます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
053314	廃棄物処理対策事業 市民環境部 廃棄物対策課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施の方がより効率的・効果的である	
			市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
		1	市による実施 (現行どおり)		現行どおり	●環境問題は永遠の課題だと思っています。市外に住んでいますので八代市のごみ袋の形状等には感動しています。 ●リサイクル方法等、他市町村よりも、密に考えられていて素晴らしいと思います。
			市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(現行どおり)	本事業は、廃棄物の適正処理を推進する中で、健康で安全な生活環境を守るために不法投棄や野焼きの監視や防止を行うこと。また、廃棄物処理施設等の届出事務や産廃施設周辺の環境調査を実施しています。いずれの事業も、事業目標達成のためには、継続して実施することが有益であると考えております。 また、ご意見のあった「ごみ袋の形状」や「分別方法」については、ごみ収集管理事業や分別収集事業において所管していますが、今後とも住民の皆様の利便性の向上や資源化率の向上のための取組みを継続していきたいと考えています。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部署	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
013319	障害者給付支給決定 事業 健康福祉部 障がい者支援課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
		1	市による実施 （現行どおり）		現行どおり	●障害者が自立した日常生活、又は社会生活を送るために必要な事業であると思う。事務事業の自己評価の「実施方法の効率性」の判断理由として、調査業務の民間委託は、可能だが地域に可能な事業者がないこと、法に基づいた事業で他事業との統合・連携はできないこと、受給者の基準も見直すことが出来ないことなどがあげられており、市による実施（現行どおり）でいいと思う。
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施（現行どおり）	現行どおり、市により実施していきます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
013408	老人クラブ助成事業 健康福祉部 長寿支援課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 (現行どおり)		現行どおり	
		1	市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	●老人クラブという名称が新しい加入者が入らない原因かもしれないので、名称を検討してみてもいいと思う。 ●健康づくりとは何をするのか具体的に示す。（内容を示すことで、参加が増えるのではないかな。） ●楽しい行事を取り入れる。 ●好きなアーティストをよんだり、フラダンスなどを行う。 ●友人紹介制度を作って加入者を増やす。 ●友愛訪問活動を近所の方たちが行ってもよいと思う。 ●清掃、美化活動、防犯、交通安全等について、地域で呼びかけ、曜日を決めて行ってもいいのではないかなと思う。 ●地域包括支援センターもかかわる。 ●清掃、美化活動、防犯、交通安全等を行った後、公民館で集まり、お茶会をしてコミュニケーションを図る。（市役所の方も交えて。） ●老人という言葉ネーミングから外す。 ●活動に参加していただいたら温泉無料券をプレゼントする。



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	○熊本県「在宅福祉事業費補助金交付要綱」に基づき実施している事業であり、次の3つが県の事業として明記されていますので、要綱に基づき継続して実施します。 1 老人クラブに対する助成(単位老人クラブ活動推進事業) 対象: 友愛訪問活動、清掃・美化活動、防犯・交通安全活動等 2 市町村老人クラブ連合会の活動促進に対する助成 対象: 友愛訪問活動でのリーダー育成等 3 市町村老人クラブ連合会が行う健康づくりに対する助成 対象: 生きがいが健康づくりの活動等 ○「老人クラブ」という名称に関しては、市より特段の指導等は行っておらず、今後も自主性を尊重することとしています。 ○単位老人クラブ毎で様々な行事や趣向を凝らしたイベント等を開催しており、市は後方支援を行っているところです。 ○地域包括支援センターとの連携は図れており、今後も協力体制を継続します。 ○今後も活動支援を継続し、会員数及び単位老人クラブ数についても減少傾向にあることから、新規の加入促進を支援します。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
013427	老人福祉施設入所措置事業 健康福祉部長寿支援課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
		1	市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)	1	民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	●自分で選択することができない方が措置を利用することで老人福祉施設に入所することが増えていられるが、措置の件数（予定件数）は一定である。生活上及び経済上の理由だけでなく虐待等で直ぐに措置が必要な方が使いやすいようにする。 ●1年に4回、入所判定を行っているが、入所判定を行わない月に措置が必要な状況になった場合等の対応はどのように取られているのか。 ●措置が必要な状態（虐待など）の場合はすぐに入所または一時的に避難できる場所を確保しておくことも必要ではないか。 ●回数を固定するのではなく、対応がしやすいよう相談の場を作る。 ●今、全部委託事業となっているのが、民間の委託で行っているため、八代市が高齢者の現状が紙面でしかわからないのではないかと感じた。八代市の職員が、高齢者と関わることで今その方に必要な措置とは何なのかを民間の力を借りつつも八代市の方でも提案できるのではないかと感じたため、一部委託事業でもよいのではないかとと思う。
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 (現行どおり)		現行どおり	
			市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(民間委託の拡大・市民等との協働等)	○本事業は、老人福祉法に基づく養護老人ホームであって、市内に2ヶ所(定員50名×2ヶ所)あり、市町村による措置で入所するものです。 平成12年の介護保険制度スタートにより、従前の措置制度から契約へと移行しましたが、養護老人ホームについては、市町村の責任の下に実施する措置制度として残っています。 養護老人ホームは、身体上、精神上、環境上の他に経済的な理由により在宅では生活できない65歳以上の人が入所する施設です。(但し、「自分のことは自分でできる、判断できる」方が利用する施設です) ○既に2法人に譲渡しており民間委託拡大の余地はありませんが、虐待等により緊急避難の場所を確保する必要があることから、「協働等」とし、対応するものです。 ○年4回の判定委員会のほか、虐待や「やむを得ない事由による措置」を必要とする場合には、その都度持ち廻り委員会で対応しています。 ○高齢者が入所を必要とするケースは、地域包括支援センター、ケアマネージャー、民生委員等と連携し情報共有を図る中で対応しています。 ○養護老人ホームの運営は民間で行っていますので全部委託となりますが、措置に至るまでの間は市が直接関与しており、入所後の生活状況把握も行っています。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）					
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見	
		人数	区分	延数	区分		
013428	緊急時医療情報カード事業 健康福祉部 長寿支援課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい		
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである		
					他の事務事業等と重複している		
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している		
					民間で実施する方がより効率的・効果的である		
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い		
					民間委託の方が費用を抑制できる		
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である		
					事業実施期限の設定が必要である		
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり		
1	市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	●カード配布後の内容更新も必要ではないか。 ●民生委員だけではなく地域包括支援センターの関わりも必要ではないか。 ●一人暮らしの世帯だけではなく二人暮らしへの配布も必要ではないか。 ●対象年齢の引き下げも必要ではないか。 ●民生委員の調査で3年に1度という頻度は少ないのではないか。人が少ないのであれば、少ないなりに対処を行った方がいいと思う。 ●地方から来た高齢者の方には、民生委員の方たちだけではなく、その地域の老人クラブの人も何人か一緒に行って調査を行うといいと思う。 ●地域密着型にして、個人情報保護などがあるので、地域の人がおかしいと思ったら、市や民生委員に報告し、そのお宅に調査に行った方がいいと思う。 ●独居世帯だけではなく、高齢者の夫婦世帯も対象にした方が良いのではないかと考えます。			



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施（現行どおり）	○対象を原則75歳以上の一人暮らしの者としていますが、民生委員の調査結果や地域包括支援センターからの情報提供に基づき、75歳未満や高齢者夫婦等であっても必要性に応じ配付しています。 ○調査は、毎年、75歳到達者及び一人暮らしの方を対象に実施しており、65歳以上の方については、3年に1度実施しています。 ご指摘の調査頻度については、民生委員の担当件数や高齢者数の増加もあり、現在のところ調査期間を短縮する予定はありませんが、民生委員等と連携を図る中で柔軟に対応しているところです。 ○地域包括支援センターや民生委員は、対象世帯に何度も足を運んで関係構築を図っています。そのうえで、世帯の実情や別居家族の連絡先などの情報を得ています。こうした地道な活動から、支援が必要な世帯を把握しています。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
012221	公立保育所運営事業 健康福祉部 こども未来課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
		1	市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	●民営化によりコスト削減ができる。ただし、保育の質が落ちないのか心配がある。
				1	民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり	
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(民間委託の拡大・市民等との協働等)	公立保育園として安定的で良質な保育サービスを提供しながら、「八代市公立保育園のあり方について」に基づき、保護者や地域の方々と協議を行いながら必要に応じ民営化を進めていきます。 また、民営化後の園に対しては、保護者アンケート調査等の実施により、意見や要望に応じた改善に努めるよう要請を行うとともに、市職員による定期的な訪問・指導・助言を行い保育の質の低下がないよう支援していきます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部署	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
012240	認可外保育施設健康管理支援等助成金事業 健康福祉部 こども未来課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
		1	市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	●保育士等の研修参加促進により、保育の質の向上を図る、とあるが、認可外保育施設と限らず、認可施設等も参加可能にしていと思う。
				1	事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり	
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	認可外保育所における児童・職員の健診を通じた健康管理及び研修受講による保育の質の向上が図られるよう継続して実施します。 また、認可保育所については、熊本県や保育団体が主催する研修会への参加に加え、保育に必要な知識・技術の修得、向上を更に図るため、認可外保育所を含め地域型保育事業所、認定子ども園等、保育関係者が参加できる保育所等合同研修事業を平成28年度より新規で実施します。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
012231	夏休み学童事業 健康福祉部 こども未来課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
		2	市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）	2	民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	●対象児童の選択方法については何もわかりません。ただ、困った親御さんの話をよく聞きます。誰もが働かなければならない共働きの時代です。安心して仕事のできる、子育てできる町づくりをお願いします。
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり	
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学校児童を対象にした子育て支援事業として、放課後児童クラブがあり、現在27クラブに運営を委託し、年間を通して実施しています。 ただし、中山間地域である泉町においては、年間を通した利用ニーズが少ないため、夏休み期間のみを夏休み学童事業として、地域の保護者会へ運営を委託し実施しています。今後も夏休み期間の利用希望があることから、継続して実施します。あわせて、年間を通して実施する放課後児童クラブへの移行についても、利用ニーズの調査や保護者、地域からの意見を聴取し検討を行います。 放課後児童クラブについては、共働き世帯の増加など利用のニーズが高まっているため、今後、計画的に整備を行い、充実を図ります。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
033211	クルーズ客船誘致事業 経済文化交流部 国際港湾振興課	2	不要（廃止）	2	目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	●八代市以外に観光客が移動し市内の経済波及効果が少ない。 →旅行者の担当者を集めて意見を聞く。観光地を案内する。その声に対応した人、環境整備を行う。 ●クルーズ船を誘致した事で八代市に与える経済効果はあるのか。中国を始めとする外国からの寄港増を見込まれている様だが、実際、受入に必要な市の財政状況が気になる。受入れだけを見込んで、地域活性化には繋がらないと思うし、客船誘致より先決する事が沢山あると思う。
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施の方がより効率的・効果的である	
		3	市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)	3	民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	●クルーズ客船が来航しても、大型の商業施設で買い物をしたり、クルーズ船のルート次第では既に買い物を終えて来航する船もあるとのことで、八代市への直接的な経済効果がどれ程のものなのか不明確である。 ●直接経済効果が得られるように船社や旅行代理店などと観光ルートなど打合わせする際には、民間企業の方が交渉力や企画力に長けていると思われるから。 ●地元商店と連携したら市のPR、観光振興につながるのではないかと。 ●八代の良い所を集めたツアーをしたらどうだろうか。
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 (現行どおり)		現行どおり	
		2	市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充	●クルーズ客船誘致としては、港の整備などハード面が整いつつありうまくいっていると思う。目標：交流拠点「八代港」のPR及び八代市をはじめとする県内観光の振興とある。ソフト面で国際港湾振興課からの広がりが必要。部内の連携が感じられないし、交流拠点や観光振興としての他の部との連携も必要。そして、熊本県の観光振興として情報の発信力も必要。行政で行う仕事は大事なもののばかりなのはわかるが、選択と集中で優先順位をつけてスピード感をもって行う事が大事だ。もっと市の幹部が連携して事業を行わないと毎年中途半端に終わってしまう。この事業は、市の企業誘致や産業振興問題、高齢化人口減少問題、などなど様々な課題の解決の糸口になる可能性があると思うのでもっと力を入れてほしい。 ●積極的に取り組んで下さい。



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	クルーズ客船「誘致」については、平成27年度以降行っておりません。27年度から急増したクルーズ客船の寄港により、岸壁利用において、貨物船との調整が難しくなり、市としては誘致は行わないこととし、事業名も平成28年度から「クルーズ客船関係事業」としています。 この「クルーズ客船関係事業」においては、寄港するクルーズ客船に対し、市が実施すべきと思われるおもてなし部分に対応しています。具体的には、寄港前に対応としては、保安計画書の作成、岸壁に配車するツアーバスの調整等を行います。寄港時の対応としては、ソーラスフェンス内への人、車両の入退場管理、入港時、出港時の客船対応、出港セレモニーの実施、クルー及び乗船客へのシャトルバスの対応等を行っています。 また、クルーズ客船の観光PRについては、通常の観光PRとは異なる点が多いため、クルーズ客船に特化した形で、対応に熟知している当課及び県南4市で実施しています。 現時点では、市で実施すべき内容について取り組んでいる状況ですが、毎年、クルーズ客船の寄港状況も変化しており、当課における実施内容も見直しを重ねています。 今後は港湾管理者である県との調整を行い、岸壁における市の役割を見直し、市が対応すべき内容について、改善を重ねていくこととします。 また、観光については、受入体制等について、DMOやつしろ等、関係部署との連携を密にし、市の活性化に繋げていくこととします。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
024119	文化行事事業 経済文化交流部 文化振興課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 (民間委託の拡大・市民等との協働等)		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 (要改善)		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
		1	市による実施 (現行どおり)	1	現行どおり	●文化とは継続していく事が、まず一番なので現行どおりで問題無いと思う。
	市による実施 (規模拡充)		事業規模の拡充			



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(民間委託の拡大・市民等との協働等)	本事業は現行どおり実施し今後も継続します。市と文化協会の役割分担をより明確化し、協働による事業推進を図ります。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票№	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
026132	豊かな心を育むための講演会事業（中学校 教育部 学校教育課		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
		1	市による実施 （要改善）	1	事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	●児童らにどのような話が聞きたいか、興味があるのかなどアンケートをとってこの講演をより多くの生徒に興味深く、関心をもってもらった方がいいと思う。 ●年に講演回数8回は多いと思う。 ●講演会などは児童、生徒らにとってあまりない機会であって何度も講演を行っていたら、貴重な話が聴ける回数が増えるというメリットはあるが、逆に1回1回の講演に対しての生徒らの意欲や関心が薄れるというデメリットもあると思うので、回数は少し減らしていいと思う。
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり	
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(現行どおり)	他人を思いやる、生命や人権を尊重する、自然や美しいものに感動するなど、豊かな心を育むことは、ルールやマナーを守り、社会に貢献しようとする実践的な力の基礎となるものです。本市教育委員会では、本事業で実施している講演会等は、児童生徒の豊かな心を育む貴重な機会と捉えており、小学校と中学校において隔年で実施することとしていますので、各学校で2年に1回の機会は保持したいと考えています。 なお、講演会等の実施にあたっては、学校の実情に合わせて、児童生徒へのアンケート等も検討していきます。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票No.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
061243	廃校施設管理事業 教育部 教育施設課	1	不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	●事業の名前もほとんど同じ。（No.84廃校施設管理運営事業と） ●1つにまとめ、廃校の地元の意見を聞き、いい場合、健康ランド的な（体を動かす）（健康年齢を上げる）施設にしてはどうか。少額の使用料を取る。
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
				1	他の事務事業等と重複している	
		1	民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	●廃校施設の今後の使い道にとっても興味がある。 ●市の資産であり、市の予算は必要だと思うが、廃校のまま、何年間はそのままにしないでほしいということがあるかもしれませんが、何にでも使えるというものではないのでしょうか？ ●今、自分が考えているのが、調理施設があるので食物の製造施設として使用できないかということです。使用料は払うつもりです。
				1	民間で実施の方がより効率的・効果的である（町づくり協議会等）	
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
			市による実施 （現行どおり）		現行どおり	
			市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充	



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	本事業は、廃校を有効活用されていない施設等について、必要最低限の維持管理のための建築設備機器等の点検や修繕等を行う事業です。施設の荒廃防止や民間貸付などスムーズな有効活用を図る上で必要なものであり、設置者である市が事業主体となるべきものと考えます。 有効活用方法については、随時、関係各課で協議を実施しており、他用途への変更、支所への移管や民間事業者へ貸付などを行っています。有効活用された施設については、本事業から除かれていくことになります。 廃校施設は、学校施設でなくなることから市長部局で施設を管理することとなりますが、人的要因等から教育委員会で施設管理を行っている状況です。廃校施設以外の未利用施設と併せて一元管理する体制づくりが必要であると考えます。 なお、本事業は、建物の維持管理のための設備点検や修繕に係る事業であり、廃校施設管理運営事業(No.84)は、施設の機械警備の委託費やその電気料等の光熱水費に係る事業です。

平成28年度 八代市行政評価外部評価(パブリックコメント)の対応方針等整理票

評価票№.	事務事業名 担当部課	パブリックコメントの方法による外部評価（市民の意見等）				
		評価		視点		左記の選択をした理由の補足や、事務事業に対する意見
		人数	区分	延数	区分	
064113	県知事選挙事業 部局外 選挙管理委員会		不要（廃止）		目標の達成手段として適切でない・効果が乏しい	
					市民・団体等が自助努力（自己負担）をすべきである	
					他の事務事業等と重複している	
			民間実施		行政の役割は終了している・民業を圧迫している	
					民間で実施する方がより効率的・効果的である	
			市による実施 （民間委託の拡大・市民等との協働等）		民間委託や市民等との協働・連携の方が事業効果が高い	
					民間委託の方が費用を抑制できる	
			市による実施 （要改善）		事業規模の縮小（内容の見直し）が必要である	
					事業実施期限の設定が必要である	
		1	市による実施 （現行どおり）		現行どおり	●現行どおりでいいと思いますが、事務事業票を見てみて、自己評価のところで「活動内容の有効性」のバリアフリー化された投票所の設置という内容で、バリアフリー化されていない所はどういった対応を行うのか。例：スロープ設置・車イスを何台か設置など。
	市による実施 （規模拡充）		事業規模の拡充			



対応方針の区分	対応方針(市の考え方)等
市による実施(要改善)	選挙時の投票所は、専用の施設ではなく、投票区ごとに投票所として使用するに相応しい施設を利用し設置しております。そのため、バリアフリー化されているところとそうでないところがあります。 バリアフリー化されていない施設を使用するときは、これまでの投票所来所者の情報を基に、段差解消のための仮設のスロープを設置したり、歩行に難を有する方のための車椅子を配置するなど、補助的対応を行っています。 さらに、施設の都合により、仮設のスロープや車椅子の使用が出来ないときは、事務従事者による人的介助を行うよう、投票所の管理者へ事前に伝えていきます。